

食品行政を巡る諸課題とその動向について

-開催趣旨-

昨今、食品をとりまく環境はめまぐるしく変化し、国際的な流通や食品産業の多様化等が進んでいます。これに合わせ規格・基準等の整備・改正も進み、関係業界においては様々な対応が求められています。

その一方で、食品の輸出に関わる取組も活発化しており、グローバル市場への期待も高まっております。

そこで今回、日本食品化学学会では、「食品行政をめぐる諸課題とその動向について」をテーマにして、食品安全、食品表示および輸出促進に関わるシンポジウムを開催し、行政の現状と最新動向に関する理解を深め、今後の対応を考えていく場にしたいと思います。

-プログラム（予定）-

13:15 世話人挨拶 井上健夫（三栄源エフ・エフ・アイ株式会社）

<座長> 穂山 浩（国立医薬品食品衛生研究所食品部長）

13:20～13:50 講演① 新規評価方法の食品安全への導入／30分

（前）内閣府食品安全委員会委員 山添 康

13:50～14:20 講演② 「健康食品」の安全性確保の取組について／30分

厚生労働省医薬・生活衛生局食品基準審査課 新開発食品保健対策室長 森田剛史

<座長> 鰐淵英機（大阪市立大学大学院医学研究科教授）

14:20～14:50 講演③ 食品添加物のリスク評価について／30分

東京農業大学応用生物科学部食品安全健康科学科教授 中江 大

14:50～15:20 講演④ 器具・容器包装のPL化について／30分

国立医薬品食品衛生研究所食品添加物部第三室長 六鹿元雄

（休憩 15:20～15:40）

<座長> 井上健夫（三栄源エフ・エフ・アイ株式会社取締役常務執行役員）

15:40～16:20 講演⑤ 食品表示の現状と課題／40分

消費者庁食品表示企画課長 赤崎暢彦

16:20～17:00 講演⑥ 農林水産物・食品の輸出について－現状と展望－／40分

農林水産省食料産業局輸出促進課長 横島直彦

17:00 閉会挨拶 今井田克己（日本食品化学学会理事長、香川大学医学部教授）

17:15 名刺交換会※

○ 主催：日本食品化学学会

○ 協賛：（公社）日本食品科学工学会、（公社）日本食品衛生学会、日本食品微生物学会
（公社）日本分析化学会 表示・起源分析技術研究懇談会

○ 日時：2018年11月1日（木）13:15-17:00

○ 場所：日本薬学会長井記念ホール

○ 定員：200名／事前登録にて受付し、定員になり次第、受付終了と致します。

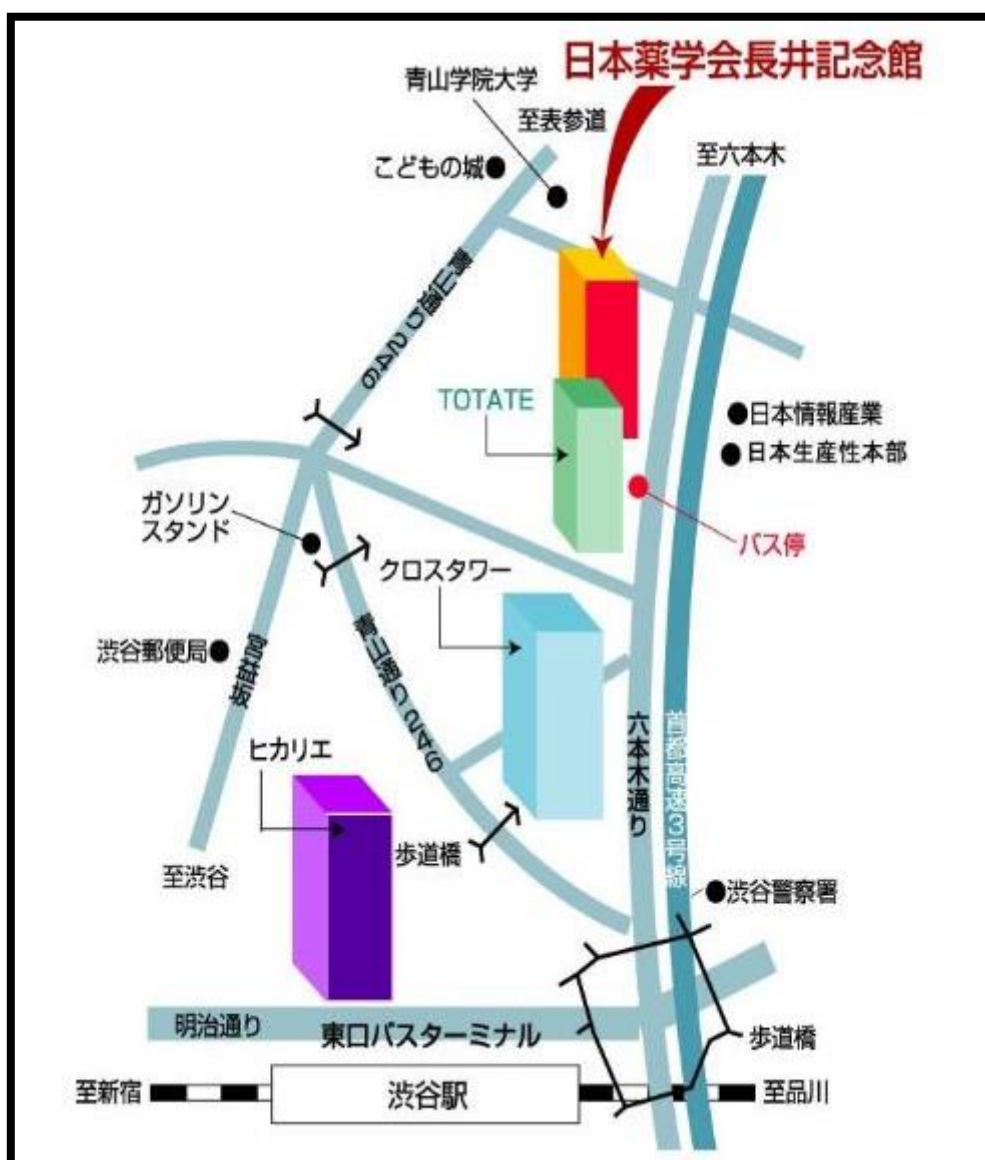
○ 参加費：当日支払のみ／会員（個人・団体）3,000円、非会員5,000円、学生 無料

※ 名刺交換会 1,000円（50名程度、シンポジウム参加者のみ）

○ 申込み：本学会HPの「登録・お問合せ」画面よりお申込ください（名刺交換会に参加ご希望の方は、備考欄にその旨ご記入をお願いいたします）。

アクセス： 日本薬学会長井記念ホール（渋谷区渋谷 2-12-15）

- ◆鉄道： JR 山手線、東急東横線、東急田園都市線、京王井の頭線、東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線の渋谷駅下車
- ◆徒歩： JR 渋谷駅東口より、高樹町方面へ高速道路 3 号線沿いに 8 分
- ◆都バス： JR 渋谷駅東口、「学 03 日赤医療センター行き」1 つ目「渋谷 3 丁目」下車すぐ
- ◆車： 高速道路 3 号線高樹町出口より 800m 先右側。高速道路 3 号線渋谷出口より 30m 先左側



※ 日本薬学会 HP アクセス <http://www.pharm.or.jp/hall/access.html>